



「#(ハッシュタグ)」とは、SNS等で特定のテーマについて検索して一覧表示する機能のことです。大分県内の農林水産業の中から選りすぐりの話題を大分県拠点からお届けします。

令和5年度農林水産関係概算決定額は2兆2,683億円

11月23日、政府は令和5年度予算案を閣議決定しました。農林水産関係予算は、令和4年度第二次補正予算（#23号で既報）とあわせて、必要額を確保し、切れ目のない現場支援が可能な予算となっています。

世界的な食料需給のリスク対応のための食料安全保障と生産基盤の強化、輸出やスマート農林水産業の推進、「みどりの食料システム戦略」の推進、農山漁村の活性化等が主な内容です。

大分県拠点では、予算の概要について大分県内の行政機関、生産者団体、生産者、事業者の皆様にご説明を行って参りますので、ご質問、ご意見を是非お寄せください。



「令和5年度農林水産関係概算決定」はこちら



大分☆農・カーボンプロジェクト 第5回勉強会を開催しました！

令和5年12月14日
大分県拠点 第1会議室



第5回勉強会は、「地域資源・未利用資源の活用による持続可能な農業」をテーマに開催しました。会議ではまずアフリカンサファリの動物に供給する牧草の栽培を行っている久住高原農業高校から成果発表があり、続いて中津市役所と臼杵市役所からそれぞれの取組発表を受けました。その後の意見交換では、参加した生産者からそれぞれのこだわりの土づくり、地域資源の活用状況などの紹介があり、参加者からはその努力と工夫に驚きの声があがっていました。また、里山の収穫されないタケノコや果樹は未利用資源というだけでなく、有害鳥獣の温床になっているという実態、町から集落に人を呼び込んで、未利用資源の活用につなげたいという取組紹介などもありました。化学肥料や農薬等の価格高騰が続く中、SDGsな農業のために地域資源、未利用資源の活用について問題意識を共有できる会となりました。



アフリカンサファリの動物に与える牧草栽培のオンライン成果発表
久住高原農業高校 衛藤正和さん

「Z世代と共に未収穫農作物を価値ある資産に」
未利用のタケノコを介した産官学民連携の取組
中津市商工農林水産部 久保誠さん



勉強会に先立って

11月30日に宮崎九州農政局長が安心院オーガニックファームと三和酒類を訪れて、両社が連携して進める資源の有効活用について現地視察しました。説明を受けた宮崎局長は、「化学肥料等の価格高騰が続く中、土づくりの努力が消費者に繋がり、値段を含め評価されるようになっていかなければいけない」と思いを語られていました。



安心院オーガニックファーム 平子社長（右）から説明を受ける宮崎局長



「有機の里づくりは土づくりから」
土づくりセンター建設や農産物認証制度を通じた有機の里づくり
臼杵市地域振興部 廣瀬慎介さん

第8回農政懇話会を開催しました



大分県拠点では、「現場と農政を結ぶ」業務の一環として、マスコミ各社への情報提供と現場意見の反映を目的に「第8回農政懇話会」を開催しました。県拠点から、独自取組である「大分☆農・カーボンプロジェクト」、先日公表を行った令和4年産米の収穫量、また、今シーズン全国で頻発している鳥インフルエンザの発生状況等について情報提供を行った後、意見交換を行いました。

令和4年12月16日
大分県拠点 第1会議室

農業者等との意見交換

大分県拠点では「現場と農政を結ぶ」ことを目的に生産者・事業者との意見交換等を実施しています。ここでは、その一部をご紹介します。

豊かな自然を守りながら 栄養価の高い野菜を届けたい



日出町で、農薬・肥料を使用しない自然農法で農産物を栽培し、食品添加物も一切使わずに加工してネット販売しています（写真左：加工・販売担当鉄郎氏（兄）、右：生産担当佑樹氏（弟））。農薬や肥料を使わない栽培は気候の影響を受けやすく、除草作業も大変で、虫食いがあたり不揃いだったりします。消費者が見た目の悪いものでも受け入れていただけるようになると、農家のこだわりや努力も伝わりやすくなると感じています。現在はさつまいもやピーツの加工に力を入れています。今後は豊かな自然を守りながら、「健康に良い」モリンガや菊芋など栄養価の高い野菜も届けたいです。

メープルマート 岡井 鉄郎（日出町）
令和4年11月28日



「大切な人と食べてもらえる」 美味しいいちごを届けたい



杵築市で化学肥料・化学農薬を極力使わない「いちご栽培」に取り組んでいます。転勤族だった主人と夫婦2人で心機一転、杵築市に移住し、いちご学校で研修を受けました。就農3年目で、まだまだ栽培技術は研究中ですが、夫婦2人で毎日、栽培に対する熱い議論を交わしながら頑張っています。たくさんのご縁をいただき、販路や活動の場が広がっていることに感謝しています。これからも、大切な人と食べてもらえるような美味しいいちごを育てていきたいです。

GrassMum 金政久美（杵築市）
令和4年12月5日



「大分県女性農業者交流会」を開催します！

農業に女性の力を発揮しよう！

農業経営を学ぶ機会と、情報交換の場として、右の内容で交流会を開催します

- 基調講演 「女性の強みを活かした農業経営と販売戦略」
講師：株式会社IT武装コンサルティング 代表取締役 工藤 崇
- 事例発表（オンライン）
発表者：永井香織（熊本県：柑橘生産・加工、農業女子PJメンバー）
- グループ交流
テーマ：みんなで話そう！農業経営の課題と解決策
～女性が集まれば知恵と笑顔と元気が出る♪～



← 参加申込は
こちらから



令和5年2月14日（火）
13:30～ 大分県拠点

【発行元】九州農政局大分県拠点地方参事官室
【連絡先】〒870-0047 大分市中島西1-2-28 TEL 097-532-6131

大分県拠点HPではこの他の意見交換の様子もご覧いただけます。

大分農政

